

NYマーケットレポート (2015年7月16日)

NY市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が良好な内容となったことから、米国経済の順調な回復が確認されたとの見方からドル買い・円売りが先行した。しかし、その後は米製造業関連の指標が悪化したことや、米長期債利回りが低下したことを受けて、ドルはやや上値の重い動きとなった。一方、ドラギ ECB 総裁が定例会見で、資産購入プログラムをしっかりと実施すると発言したことから、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、ECB がギリシャの銀行への緊急融資枠を増額したことが好感され堅調な動きとなる場面が見られたものの、上値の重い動きが終盤まで続いた。また、英中銀総裁が、利上げ時期の決定について、年末頃にかけてより明確になるとの見方を示したことを受けて、ポンド/円は6月26日以来の高値を付ける動きとなった。

2015/7/16 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.94	123.97	123.74
EUR/JPY	135.09	135.85	135.05
GBP/JPY	193.58	193.90	193.34
AUD/JPY	91.38	91.58	91.00
EUR/USD	1.0900	1.0963	1.0896

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	124.07	123.86
EUR/JPY	135.30	134.92
GBP/JPY	193.79	193.05
AUD/JPY	91.85	91.36
EUR/USD	1.0919	1.0877

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20600.12	+136.79
ハンセン指数	25162.78	+107.02
上海総合	3823.18	+17.47
韓国総合指数	2087.89	+14.98
豪ASX200	5669.61	+33.38
インドSENSEX指数	28446.12	+247.83
シンガポールST指数	3353.45	+14.59

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6796.45	+42.70
仏CAC40	5121.50	+74.26
独DAX	11716.76	+177.10
ST欧州600	405.43	+5.04
西IBX35指数	11510.60	+174.90
伊FTSE MIB指数	23783.14	+390.39
南ア 全株指数	52849.12	+317.99

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	124.13	124.19	123.87
EUR/JPY	135.03	135.35	134.75
GBP/JPY	193.78	193.95	193.14
AUD/JPY	91.88	92.21	91.62
NZD/JPY	80.86	81.20	80.76
EUR/USD	1.0879	1.0927	1.0856
AUD/USD	0.7403	0.7438	0.7381

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18120.25	+70.08
S&P500	2124.29	+16.89
NASDAQ	5163.18	+64.24
その他主要株	終値	前日比
トロンテ総合	14731.08	+68.80
ボルサ指数	45344.90	+237.77
ボベスパ指数	53069.75	+167.47

7/17 経済指標スケジュール

09:00 【豪】5月コンファレンスボード景気先行指数
 18:00 【欧】5月建設支出
 21:00 【ポーランド】6月生産者物価指数
 21:00 【ポーランド】6月小売売上高
 21:30 【カナダ】6月消費者物価指数
 21:30 【米】6月消費者物価指数
 21:30 【米】6月住宅着工件数
 21:30 【米】6月建設許可件数
 23:00 【米】7月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1143.90	-3.50
NY 原油	50.91	-0.50
CMEコーン	441.00	+0.75
CBOT 大豆	1011.00	-5.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.66%	0.62%
3年債	1.04%	1.01%
5年債	1.65%	1.63%
7年債	2.07%	2.06%
10年債	2.35%	2.36%
30年債	3.11%	3.14%

7/17 主要会議・講演・その他予定

・フィッシャーFRB副議長 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州市場

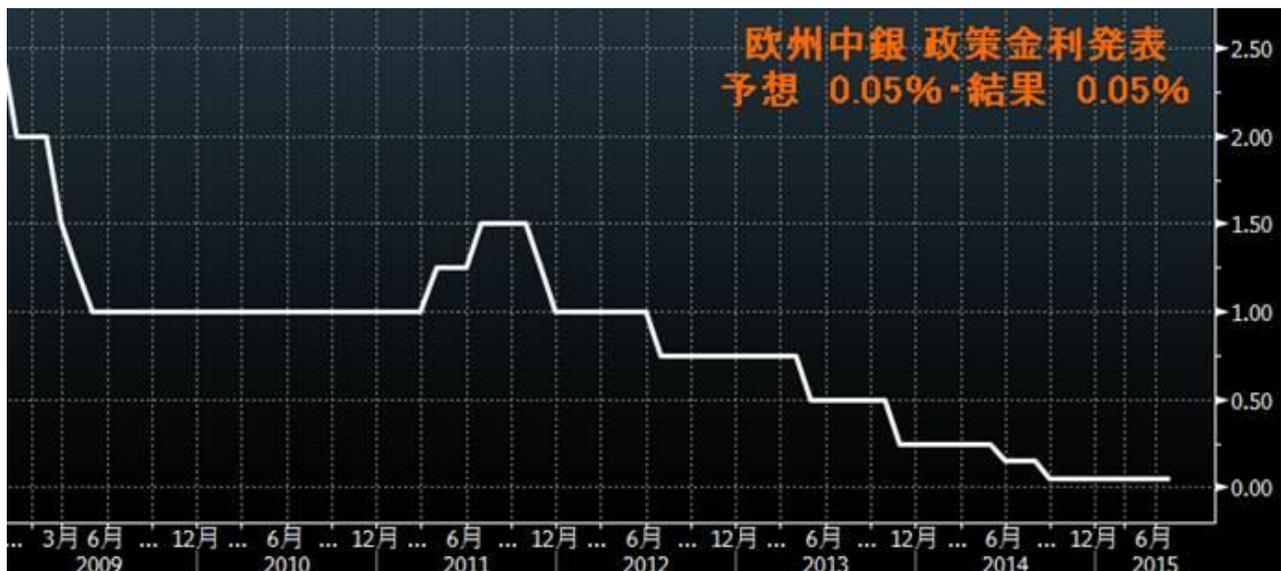
20 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

欧州中銀 政策金利発表 0.05% (予想 0.05%・前回 0.05%)

中銀預金金利 -0.20% (予想 -0.20%・前回 -0.20%)

限界貸出金利 0.30% (予想 0.30%・前回 0.30%)



(出所：ブルームバーグ)

21:00

ドル/円 124.04 ユーロ/円 134.93 ユーロ/ドル 1.0878

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6790.90	+37.15	ダウ 先物ミニ	18046	+54
仏 CAC40	5126.09	+78.85	S&P 500 ミニ	2112.25	+8.00
独 DAX	11718.11	+178.45	NASDAQ 100 ミニ	4555.75	+19.25

(出所：SBILM)

21:00

≪ 経済指標の結果 ≫

6月ポーランド雇用（前月比） 0.0%（予想 0.2%・前回 0.0%）

6月ポーランド雇用（前年比） 0.9%（予想 1.1%・前回 1.1%）

6月ポーランド平均総賃金（前年比） 2.5%（予想 4.1%・前回 3.2%）



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

21:00

≪ 企業決算 ≫

米Eペイ

第2四半期の調整後1株利益 0.76ドル（予想 0.72ドル）

米シティ

第2四半期の調整後1株利益は1.45ドル（予想1.34ドル）

米ゴールドマン

第2四半期の1株利益1.98ドル、法的費用除き4.75ドル

21:15

◀ 要人発言 ▶

ブーチス・ギリシャ内相

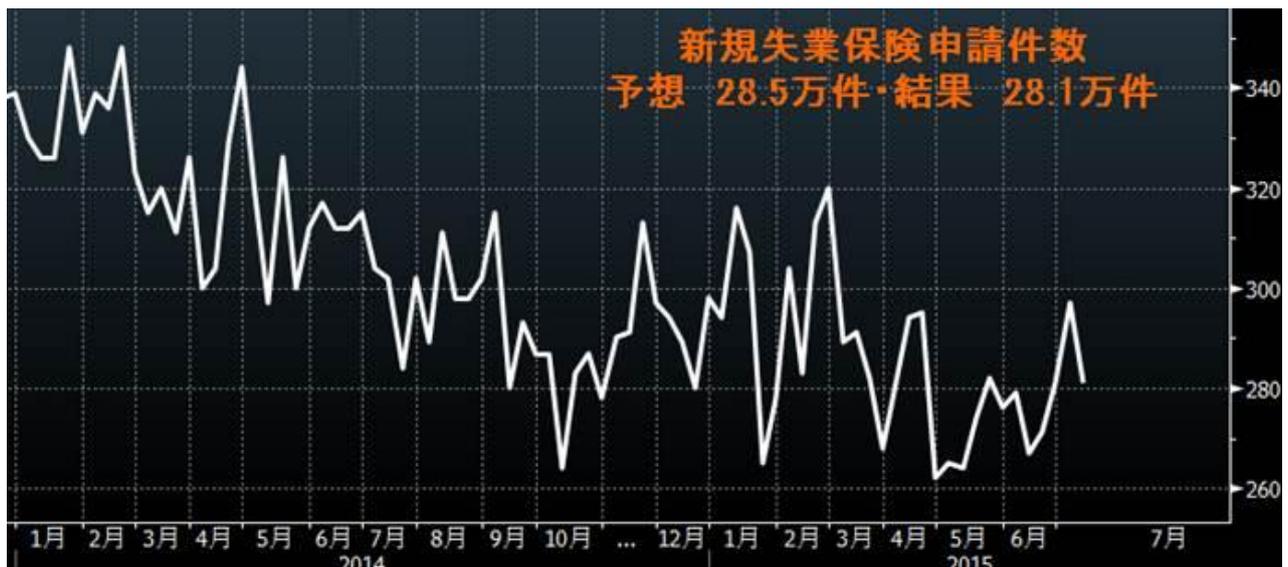
- ・「ギリシャは、9月もしくは10月に解散総選挙の可能性」

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 28.1万件（予想 28.5万件・前回 29.6万件）
前回発表の29.7万件から29.6万件に修正

失業保険継続受給者数 221.5万人（予想 230.0万人・前回 232.7万人）
前回発表の233.4万人から232.7万人に修正



（出所：ブルームバーグ）



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

年月	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/07/11	281,000	-15,000	282,500	2,215,000	1.6%
15/07/04	296,000	+14,000	279,150	2,327,000	1.7%
15/06/27	282,000	+11,000	275,000	2,265,000	1.7%
15/06/20	271,000	+3,000	273,750	2,249,000	1.7%
15/06/13	268,000	-11,000	277,000	2,225,000	1.7%
15/06/06	279,000	+2,000	278,750	2,272,000	1.7%
15/05/30	277,000	-7,000	275,000	2,204,000	1.6%
15/05/23	284,000	+9,000	272,000	2,226,000	1.7%
15/05/16	275,000	+11,000	266,500	2,212,000	1.6%
15/05/09	264,000	-1,000	271,750	2,223,000	1.7%
15/05/02	265,000	+3,000	279,500	-	-

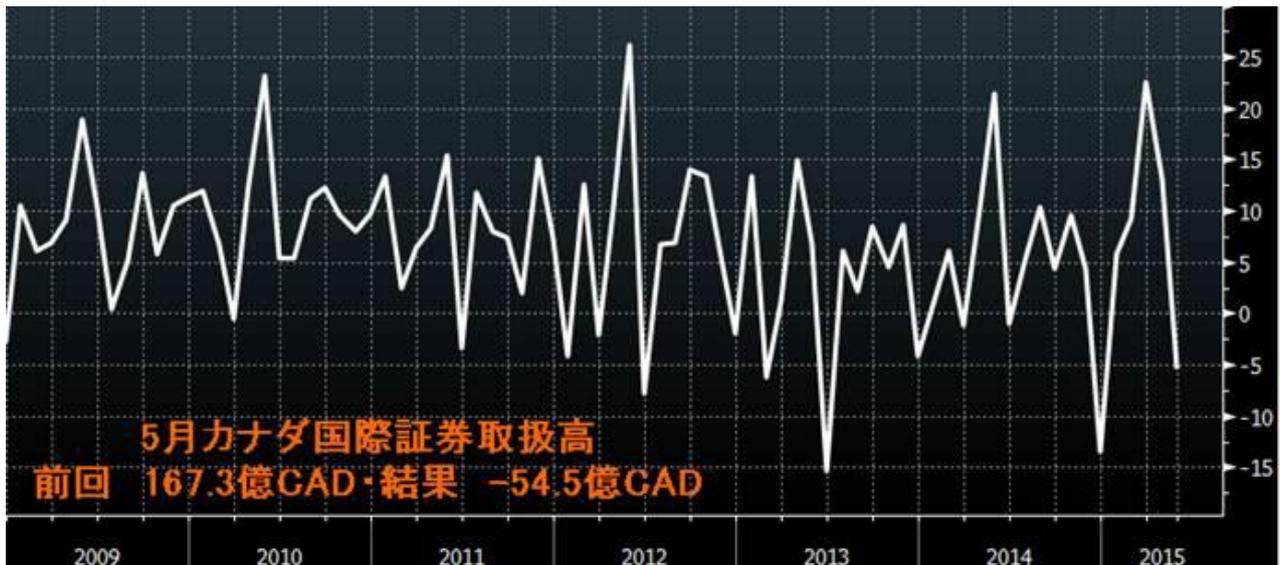
受給者数は集計が1週間遅れる

21:30

《 経済指標の結果 》

5月カナダ国際証券取扱高 -54.5億CAD (前回 167.3億CAD)

前回発表の129.4億CADから167.3億CADに修正



(出所：ブルームバーグ)

21 : 35

《 要人発言 》

ドラギ・ECB 総裁～定例会見

- ・「物価安定見通しが悪化すればECBは行動する」
- ・「最近の市場の不透明感で経済見通しは変わっていない」
- ・「経済の回復は広がりを見せると予想」
- ・「インフレ率は年末に向け上昇へ、年初に底入れ」

- ・「インフレトレンドに注目へ、政策スタンスは緩和的」
- ・「政策措置は引き続き成長・経済の緩みの低下・信用拡大に寄与」
- ・「金融市場の状況と物価安定を見通しを注視」
- ・「価格競争力の改善がユーロ圏の輸出需要を支援」

- ・「新興国の景気減速が世界経済の見通しを圧迫」
- ・「見通しへの下振れリスクは抑制されている」
- ・「今後数カ月のEU基準インフレ率は前年比で低水準にとどまる見通し」
- ・「年末に向けインフレ率は上昇へ、2016年、17年も加速へ」

- ・「ギリシャの状況に変化、緊急流動性支援引き上げへの条件が回復」
- ・「ギリシャ銀向け支援は、9億ユーロ引き上げ」

22 : 05

《 要人発言 》

ドラギ・ECB 総裁～定例会見

- ・「ユーロシステムのギリシャ向け総エクスポージャーは1300億ユーロ」
- ・「ギリシャの債務軽減、どのような形が最善かが問題」
- ・「ギリシャのユーロ離脱の議論自体が必ずしも通貨統合を弱めるわけではない」
- ・「通貨同盟は脆弱なもの、今後一段の統合に向け断固たる措置が必要」

- ・「ギリシャ資本規制の解除時期を予想するのは難しい、政府の決定事項」
- ・「銀行取り付けリスクは回避すべき、現在の預金は小口が多い」
- ・「緊急流動性支援をめぐるコミュニケーション戦略を見直している」
- ・「ギリシャは7月20日にECBに返済することを現在の状況は示している」

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18118.92	+68.75
ナスダック	5133.29	+34.34

(出所 : SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米フィラデルフィア連銀景況指数 5.7 (予想 12.0・前回 15.2)



(出所 : ブルームバーグ)

経済指標データ

◀フィラデルフィア連銀指数▶

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
景況指数	5.7	15.2	6.7	7.5	5.0	5.2
仕入価格	20.2	17.2	-14.2	-7.5	-3.0	4.7
販売価格	1.7	4.8	-5.4	-4.1	-6.4	-0.2
新規受注	7.1	15.2	4.0	0.7	3.9	5.4
出荷	4.4	14.2	1.0	-1.8	-7.8	8.1
受注残	-6.3	3.7	-1.1	-7.1	-13.8	7.3
入荷遅滞	-4.5	-4.6	-3.6	0.5	-13.8	-4.6
在庫水準	-5.7	3.1	-1.8	1.5	-2.3	15.2
雇用者数	-0.4	3.8	6.7	11.5	3.5	3.9

6ヵ月先予想

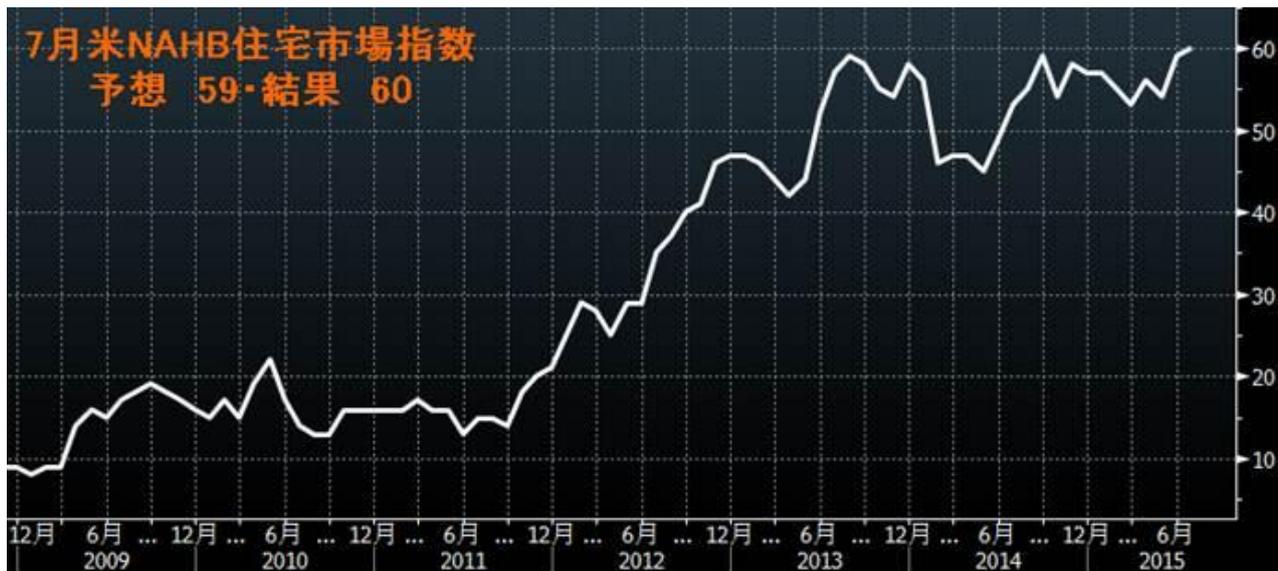
	7月	6月	5月	4月	3月	2月
景況指数	41.5	39.7	33.9	35.5	32.0	29.7
仕入価格	37.3	46.3	20.9	19.9	27.5	32.2
販売価格	20.2	12.8	19.4	10.7	7.4	19.3
新規受注	46.3	44.9	31.7	30.8	34.3	42.8
出荷	49.7	55.8	32.0	34.0	32.3	38.2

受注残・・・33.6・・・23.4・・・15.9・・・16.6・・・8.7・・・7.9
 入荷遅滞・・・10.3・・・21.1・・・5.4・・・-0.2・・・1.9・・・-0.2
 在庫水準・・・-1.3・・・11.3・・・-4.0・・・-5.4・・・-0.6・・・0.0
 雇用者数・・・22.2・・・22.3・・・21.5・・・20.6・・・14.4・・・26.8

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米NAHB住宅市場指数 60 (予想 59・前回 60)
 前回発表の59から60に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

◀NAHB住宅市場指数▶

7月・6月・5月・4月・3月・2月
 住宅市場指数・・・60・・・60・・・54・・・56・・・52・・・55
 現状指数・・・66・・・65・・・58・・・61・・・58・・・61
 見通し指数・・・71・・・69・・・63・・・63・・・59・・・60
 顧客動向指数・・・43・・・44・・・39・・・40・・・37・・・39

23:30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ギリシャ議会在が財政再建策の関連法案を可決したことで、欧州経済の混乱は避けられるとの見方から、欧州株が軒並み上昇したことを受けて、主要株価は堅調な動きとなっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-1.5万人の28.1万人と市場予想の28.5万人を下回る結果となり、4週ぶりの減少となった。申請件数の4週移動平均は、前週比+3250人の28万2500人。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-11.2万人の221.5万人となり、4週ぶりのマイナスとなった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-2500人の226.4万人となった。そして、受給者比率は、前週比0.1ポイント低下の1.6%となり、5月23日までの週以来の低水準となった。

(2) 7月の米フィラデルフィア連銀製造業業況指数は、市場予想の12.0を下回る5.7となり、前月の15.2からも大幅低下となった。新規受注指数は7.1(前月15.2)、支払価格指数は20.2(17.2)、設備投資は7.7(8.1)、となり、雇用者数は-0.4(3.8)と、1月以来のマイナスとなった。当該指数は、ゼロが拡大と縮小の判断基準となる。

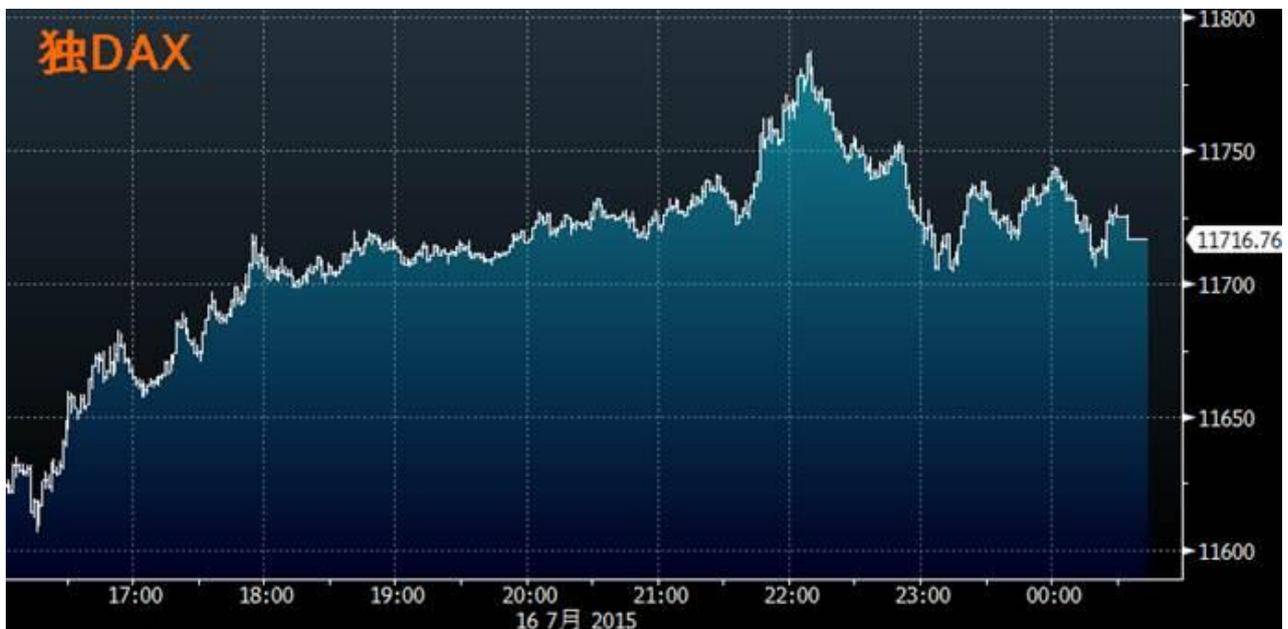
(3) 7月のNAHB(全米ホームビルダー協会)住宅市場指数は60と前月と変わらずの結果となり、2005年11月以来の高水準を維持した。地域別では、全米4地域のうち3地域で指数が上昇した。特に北東部は52と、5ポイント上昇した。西部と中西部でも上昇した。向こう6ヶ月の販売見通しは71(前月9)と、2005年10月以来の最高となった。また、一戸建て販売の現況指数は66(65)、購買見込み客足指数は43(44)。同指数で50を上回ると住宅建設業者の多くが現況を「良い」とみていることを示す。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6796.45	+42.70
仏 CAC40	5121.50	+74.26
独 DAX	11716.76	+177.10
ストック欧州 600 指数	405.43	+5.04
ユーロファースト 300 指数	1608.71	+22.21
スペイン IBEX35 指数	11510.60	+174.90
イタリア FTSE MIB 指数	23783.14	+390.39
南ア アフリカ全株指数	52849.12	+317.99

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ギリシャ議会在が金融支援再開の条件である法案を可決したことや、欧州中央銀行がギリシャの銀行への緊急融資枠を増額したことが好感され、主要株価は大幅上昇となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18084.24 (+34.07)、S&P500 2122.19 (+14.79) ナスダック 5151.54 (+52.60)

◀ 欧州のポイント ▶

- ① EU 統計局が発表した 5 月のユーロ圏貿易収支は、季節調整前で 188 億ユーロの黒字となった。黒字額は前年同月の 147 億ユーロから拡大した。季節調整済みの黒字額は 212 億ユーロ、輸出は前年比+3%、輸入は横ばい。
- ② スペインは、4 本立て国債の入札を実施し、年初来最高となる総額 64 億ユーロ（70 億ドル）を調達した。調達額は予定の上限付近に達した。10 年債は発行額 22 億ユーロ、表面利率 2.15%、平均利回り 2.099%（前回 2.349%）、応札倍率は 1.5 倍（1.9 倍）。これ以外にも 3 年債（2.1 倍）、15 年債（1.6 倍）、26 年債（1.4 倍）で合計 42 億ユーロを調達した。今回の入札により、今年目標額の 66%の調達を完了した。
- ③ ECB は、政策金利発表を 0.05%、中銀預金金利を -0.20%、限界貸出金利を 0.30%と全て据え置いた。市場の関心は計画されているギリシャ救済に集まっている。これはユーロ圏離脱回避と銀行の営業再開につながるとみられるが、ギリシャと債権者の間で 5 ヶ月以上続いた困難な政治交渉でユーロの不可逆性への信頼が損なわれていないかという問題が潜む。

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、前日のイエレン FRB 議長の議会証言を受けて年内の利上げに対する警戒感が強まり、短中期債を中心に米国債の売りが先行した。また、ギリシャ議会が財政再建策の関連法案を可決し、EU がギリシャに対する緊急融資実施で原則合意したことも、安全資産とされる米国債の売り材料となった。ただ、売り一巡後は米フィラデルフィア連銀指数が市場予想を下回ったことをきっかけに買い戻しも入り、もみ合いの動きとなった。

午前の利回りは、30 年債が 3.12%（前日 3.14%）、10 年債が 2.36%（2.36%）、7 年債が 2.07%（2.06%）、5 年債が 1.65%（1.63%）、3 年債が 1.04%（1.01%）、2 年債が 0.66%（0.63%）。

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 3.50 ドル安の 1 オンス=1143.90 ドルで取引を終了した。

4 : 10

◀ 要人発言 ▶

イエレン FRB 議長

- ・「早過ぎる引き締めにはリスクはある」
- ・「FOMC は遅過ぎる引き締めも避けたい」
- ・「雇用市場は正常な状態に近づいている」
- ・「インフレ率は上昇しコア指数に接近へ」
- ・「FOMC は、株価の上下で過度に惑わされることはない」

4 : 15

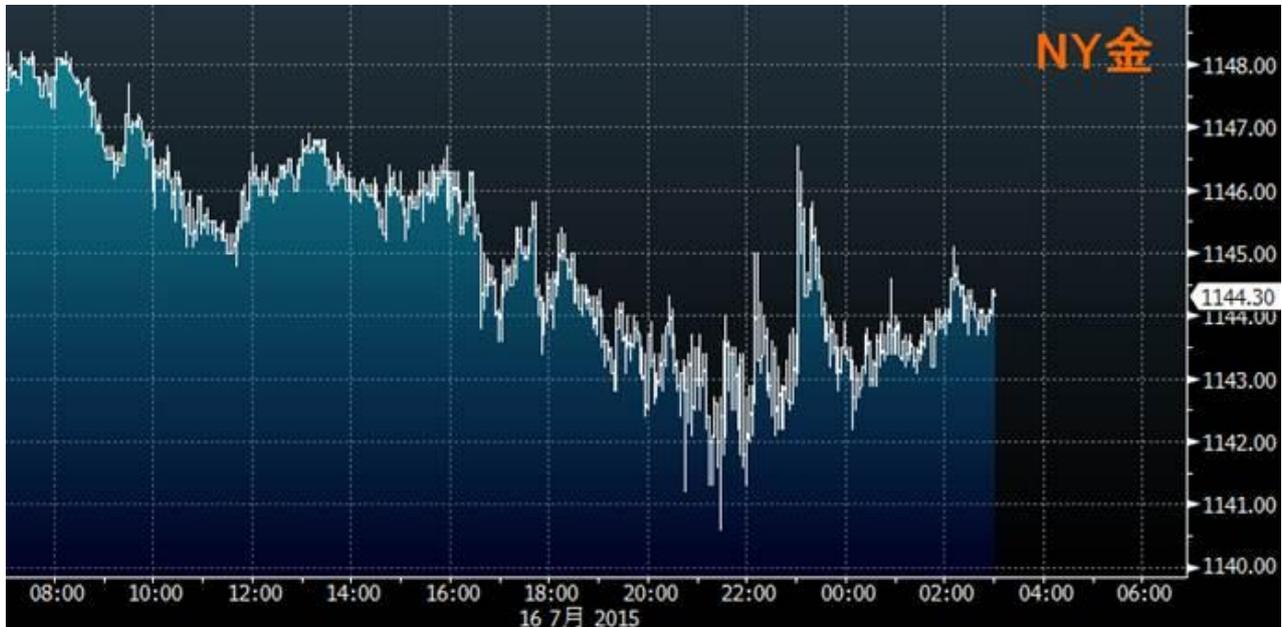
NY 原油は、中心限月が前日比 0.50 ドル安の 1 バレル=50.91 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1143.90	-3.50
NY 原油	50.91	-0.50

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

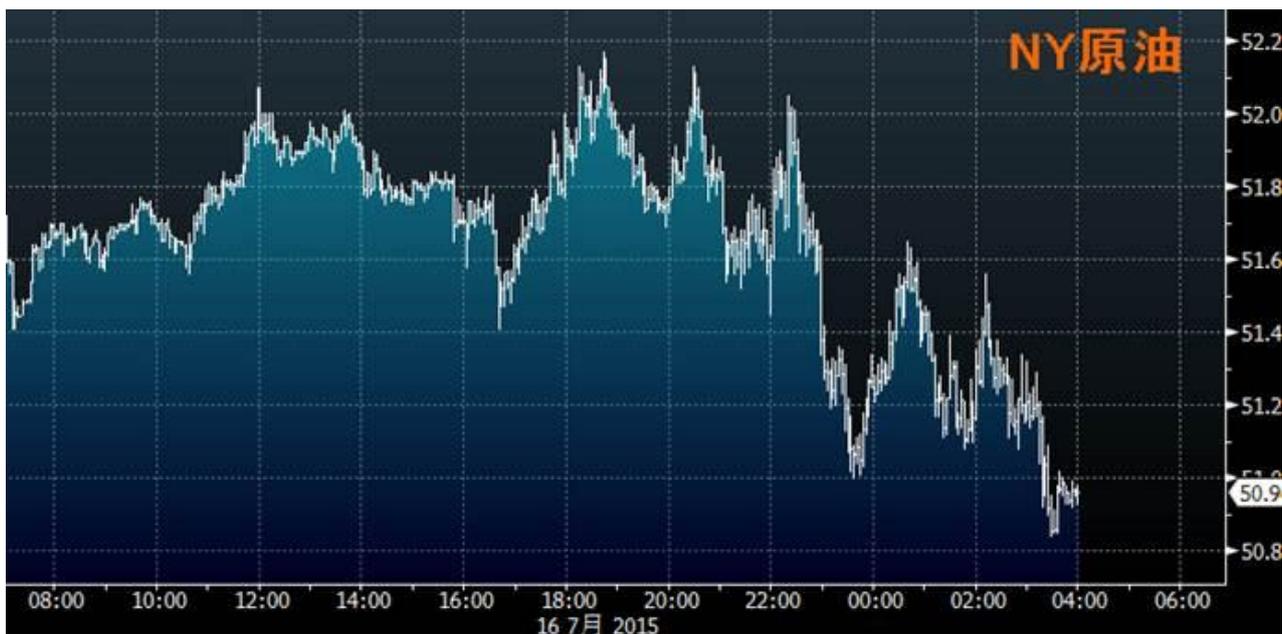
NY 金は、米 FRB が年内に利上げに踏み切るとの見方から、金を売る動きが先行した。また、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産としての需要も弱まり、終値ベースでは、昨年 11 月上旬以来の安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、オクラホマ州クッシングの在庫が増加傾向にあるとの見方から供給過剰への懸念が強まり、売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建ての原油に割高感が出たことも圧迫要因となった。終値ベースでは、4 月上旬以来、約 3 ヶ月ぶりの安値水準となった。



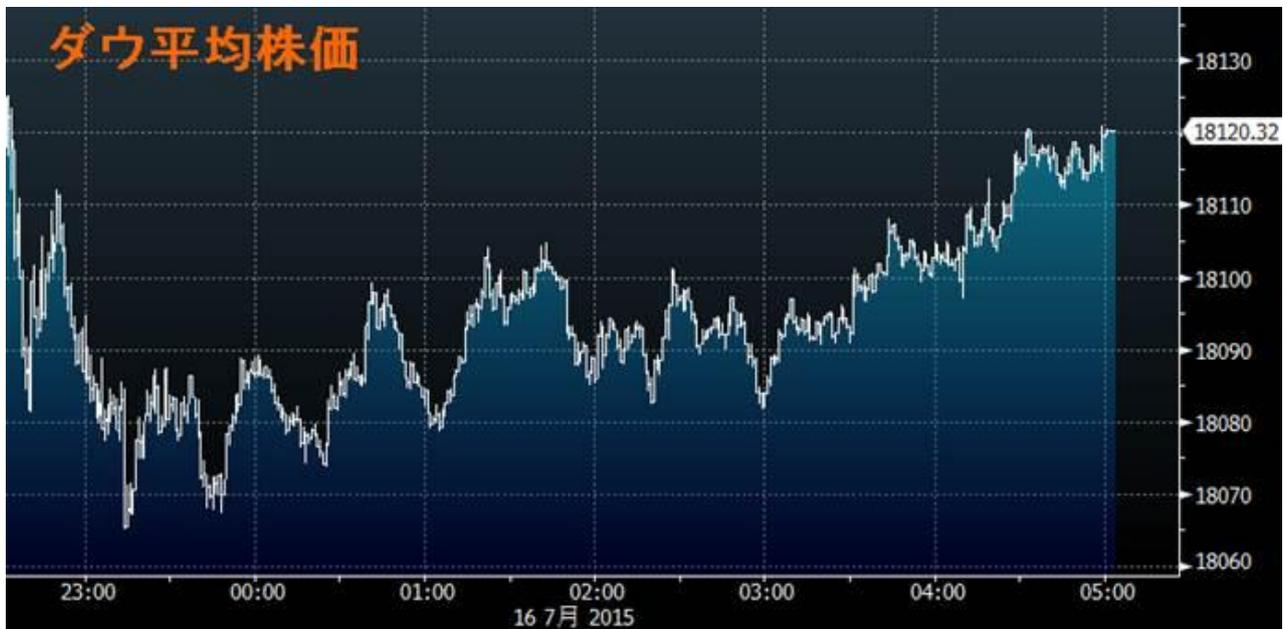
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18120.25	+70.08	18131.61	18065.33
S&P500 種	2124.29	+16.89	2124.42	2110.55
ナスダック	5163.18	+64.24	5163.18	5128.56

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米雇用関連の経済指標が堅調な結果となったことを受けて、序盤から主要株価は堅調な展開で始まった。また、ギリシャ議会が財政再建策の関連法案を可決し、欧州経済の混乱は避けられるとの見方から、欧州株が軒並み上昇したことも材料視された。ただ、その後はやや上値の重い動きとなったものの、終盤には小動きながら堅調な動きが続いた。



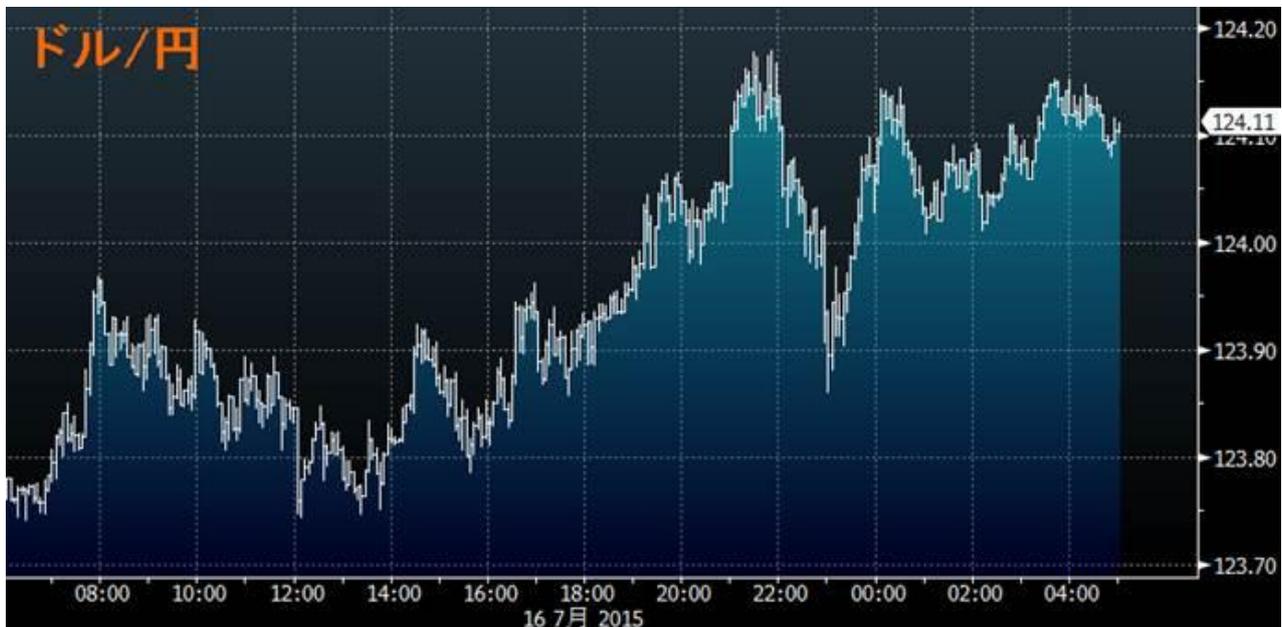
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	124.13	124.19	123.87
EUR/JPY	135.03	135.35	134.75
GBP/JPY	193.78	193.95	193.14
AUD/JPY	91.88	92.21	91.62
NZD/JPY	80.86	81.20	80.76
EUR/USD	1.0879	1.0927	1.0856
AUD/USD	0.7403	0.7438	0.7381

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が良好な内容だったため、米経済の順調な回復が確認されたとしてドル買い・円売りが先行した。ただ、米長期債利回りがやや低下したことから、円を買い戻す動きも見られ、ドル円・クロス円はやや下げる場面もあった。その後は、小動きながら堅調な動きが続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。